

1 2月定例記者会見要旨

初めに、『流通経済大学生による「安全で安心なまちづくり」に貢献する活動に関する協定』の締結式についてです。

これは、これまでさまざまな事業で本市と連携をしております流通経済大学、竜ヶ崎警察署および本市の三者で協定を締結するもので、同大学の学生の皆さんの協力を得ながら、本市の最上位計画「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」に位置付けられた「地域がつながる、安全・安心なまちづくり」を推進するものです。

具体的な内容といたしましては、学生の皆さんに通学や部活動の際に指定のビブスを着用していただき、市内のパトロールを行っていただきます。また、流通経済大学・竜ヶ崎警察署・龍ヶ崎市の3者は、この学生の取り組みを支援するための団体「R y uパト会」を発足いたします。

1月28日には、協定の締結式と合わせまして、当事業にご協力いただく「ボランティア活動員」の委嘱式を行う予定となっております。

続きまして、茨城県教育財団調査遺跡紹介展の情報です。

公益財団法人茨城県教育財団では、国や県などの公共事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行っており、毎年、調査した遺跡から発掘された土器などの出土品の一般公開を行っております。

公開は水戸市の県立歴史館で行っておりますが、同財団では、遠距離のため来場が難しい方のために、県内市町村にある博物館等の施設を会場とした出張展示事業を実施しております。

このたび、本市の歴史民俗資料館がその会場に選ばれ、「見て ふれて 楽しい考古学」と題した企画展示が開催されることになりました。

期間は2月8日から3月3日までで、石岡市・常陸太田市・つくば市の3市にある計6箇所の遺跡から出土した土器や石器、貝製品などが展示される

予定です。

また、展示期間中の2月17日には、発掘を担当した財団の調査員による遺跡調査の成果発表会も開催予定となっております。貴重な品々を間近に見ることができる絶好の機会ですので、皆さんお誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。

続いて、稲敷広域消防本部龍ヶ崎消防署と本市マスコットキャラクターまいりゅうが初めてコラボレーションした啓発動画の情報です。

本格的な冬を迎え、本市広報紙「りゅうほー12月後半号」では、冬に気を付けたい事故として、ヒートショックや食べ物が喉に詰まったときの対処法を特集しています。そして、この特集にあわせ、まいりゅうくんが救急隊員からこれらの対処法を学ぶ動画を12月17日から公開しています。

再生時間は1分16秒で、のどの異物除去のための2つの対処法「腹部突き上げ法」及び「背部叩打法」のポイントを、救急救命士がまいりゅうくんへ教える内容になっています。

ご家庭などで万が一の際の対応方法を動画で分かりやすく解説していますので、ぜひ一度ご覧いただき、家庭での緊急対応などにお役立ていただければと考えております。

最後に城南中学校が行う「ならせ餅づくり」の情報です。ご案内の通り、ならせ餅は紅白の餅を木にならせることで無病息災と五穀豊穡を祈願する茨城伝統の正月行事ですが、城南中学校では、生徒たちにこうした古来の慣習を体験してもらうことで、地域の伝統文化への理解を深めていこうと、毎年この「ならせ餅づくり」の体験を行っています。

中学生が作りあげた「ならせ餅」は毎年龍ヶ崎市役所にも届けられておりますが、彩り鮮やかな冬の風物詩として、訪れる市民の皆さんや職員に大変好評です。

同校による「ならせ餅づくり」は、1月10日の予定で、授業の6時間目

を活用し、3年生が餅つきを、1・2年生が飾り付けを行います。

心を込めて作られた「ならせ餅」は、翌日の1月11日金曜日に龍ヶ崎市役所をはじめ、市内20カ所に生徒のみなさんの手で届けられるとのことです。生徒のみなさんの頑張りをぜひ取材いただければと思います。